

IX 社会教育

社会教育の重点

社会が複雑化したことによって、心豊かに生きがいのある人生を送るためには、自発的な意志に基づく学習を生涯にわたって続けることがますます必要になってきている。

わが国では、国際化や少子化、高齢化、地球環境問題、男女共同参画社会の形成など現代社会の抱える課題は多く、これらの解決や啓発活動は、社会教育の担う役割でもあるといえる。こうした社会の変化とともに人々の価値観も多様化し、さらなる社会教育の充実が求められている。

焼津市は、総合計画における施策「生きがいづくりの推進」の基本事業として、「ライフステージに応じた学習・活動機会の充実」を掲げ、学習機会の提供や情報発信、地域交流センターの機能拡充、世代を超えた交流機会の創出により、市民が生きがいを持ち、心豊かに暮らしていける社会を目指す。

社会教育主要施策

1 家庭の教育力の向上

家庭では、子どもに生活のための必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るための家庭教育力を高めることが求められている。子育て支援施策や関連部局と連携して、当事者だけでなく、より多くの市民が家庭教育支援にかかわれるよう展開する。

2 学習成果の社会での活用の促進

- 社会教育について、地域の連帯感を高めるとともに、身につけた知識を地域やまちづくりに繋げるような学びの循環をつくり、市民が学びの成果を社会に波及（地域課題の解決）できるようにする。
- 学びの内容についても、生きがいづくりや趣味・稽古事の学びだけでなく、地域課題の解決につながるような事業へシフトする。
- コミュニティ活動を通じて、地域の課題解決に対する意識を高めるように働きかける。

3 学習環境の整備

- 社会教育施設の維持管理・更新を行う。

4 青少年が主体的に参加できる学習機会の提供

- 異年齢集団による様々な地域活動への参加と体験の機会を提供する。
- 学校と連携して青少年育成活動を推進する。
- 地域の資源を活かした創造や体験の場を提供する。

5 青少年を取り巻く社会環境の浄化と啓発活動の促進

- 不登校やいじめなど問題行動の早期発見と積極的な教育相談による対応の充実を図る。
- 非行防止のためのきめ細やかな街頭補導と啓発活動を実施する。
- 学校・地域・家庭や関係機関と連携し、有害環境の浄化を行う。
- インターネットなどを通じた非行やいじめが新たな課題となっているため、その対応に取り組む。

6 良質な催事と文化活動の場の提供

- 若い人が文化活動に取り組める環境整備について検討・実施する。
- 市保有の美術資料について適切に保護・活用できるスペースを確保する。
- 施設の計画的な修繕を行い、市民の満足度を高める施設運営を行う。

7 社会教育委員会

- 社会教育委員会は、社会教育法及び焼津市社会教育委員条例に基づき、11人の委員で構成・運営されている。
- 社会教育に関する諸計画の立案、諮問に応じて意見を述べるなど、社会教育について教育委員会に助言するための活動を行う。
- 令和7年度は3回の社会教育委員会、志太地区社会教育委員研修会、中部地区社会教育委員合同研修会。

任期：令和7年6月1日～令和9年5月31日

職 名	氏 名	職 名	氏 名
委員長	飯塚 善久	委員	長島 博雄
副委員長	清水 みさ代	委員	村井 智明
委員	青野 覚朗	委員	長谷川 直樹
委員	押尾 真理子	委員	豊島 洋子
委員	大石 壮吾	委員	藪崎 智洋子
委員	羽山 和美		

1 青少年教育

1 青少年教育

核家族化の進行、隣近所とのふれあいの低下などの社会環境の変化に伴い、世代を超えた人との交流や地域や自然との交流など、子ども達の心を温かく包む地域社会の形成が大きな課題となっている。こうしたなか、次の項目を基本として青少年教育を推進する。

- ①異年齢集団による様々な地域活動への参加と体験を推進するとともに小・中学校とも連携しながら育成活動を実施する。
- ②郷土の自然環境や歴史など貴重な資源を活かし、楽しみながら創造や体験のできる「場」を提供する。
- ③幅広い学習機会を提供し、広い視野と社会性を育てるとともに、リーダーの養成を図る。
- ④地域交流センターを中心に若年層が参加できる学習を、積極的に推進する。

— 育成事業の状況（令和7年度実績） —

ア やいづ少年の船

乗船体験を通して友情と協調性を養い、海への視野を広め、併せて水産都市焼津への興味と理解を深め、水産振興を志す青少年育成の一助とする。

対 象	人 数	期間・場所	内 容
市内中学校 2・3年生	35人	R7.7.28～30 (津波警報発令により延泊～31) 伊豆大島	規律訓練・船操舵・船内見学・釣り実習

イ 海の子・山の子交流教室

海（水）豊かな郷土に住む子と山（森）豊かな郷土に住む子との交流を通してそれぞれの郷土への愛着心や相互理解を深める事業である。

対 象	人 数	期間・場所	内 容
市内及び 川根本町小学生 (4・5・6年生)	37人	R7.8.22～23 焼津市内	[海の体験]焼津漁港見学(超低温冷蔵庫体験、市場見学)、食品サンプル体験ほか
//	30人	R7.11.29 川根本町内	[山の体験]さつまいも掘り体験、長島ダム周辺散策

ウ 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末の子どもたちの活動の場、地域住民との交流の場として放課後子ども教室を設置運営する。

	事業名	令和7年度開催日・会場	延べ参加者数
共催事業	和田地区地域づくり推進協議会 まんま劇場「こどもおばけやしき」	7月26日(土) 和田地域交流センター	116人
	瀬戸川を愛する会、北部コミュニティ推進協議会、大村地域交流センター「瀬戸川遊び隊」	8月17日(日) 大村地域交流センター	24人
	豊田地区青少年健全育成連絡協議会 とよだ健やかウォーキング	令和8年1月18日(日) 豊田地域交流センター～大覚寺公園	こども17人
	小川おやじの会、小川地区コミュニティ推進会「子ども焼きいも大会」	令和8年1月25日(日) 小川地域交流センター 小川公園	177人
主催事業	防災教室	7月29日(火) 夏季限定放課後児童クラブ 「やいづっ子」	39人
委託事業	静岡福祉大学への委託 わんぱく寺子屋	5月～2月 月1回程度(土曜日) 年8回	212人

エ 青少年ボランティア人材バンク（社会参加事業）

青少年の社会参加を促し、体験を豊富にすることで、青少年健全育成と心豊かな社会作りを促進する。

対象	人数	期間・場所	内容
中学生(188) 高校生(254)	442人	年間・市内	地域づくり事業・コミュニティ活動・地域交流センター活動・社会教育活動・福祉活動ほか

オ 団体育成

焼津市子ども会連合会

（校区子ども会 13小学校区 約3,300人・単子194団体）

ボーイスカウト・ガールスカウト協議会

ボーイスカウト焼津第1・5団・大井川第3団(104人)、ガールスカウト静岡第106団(10人)

くろしお青年学級

（知的障害を持つ青年の社会参加活動ほか・約40人）

カ 令和8年焼津市はたちの集い

20歳となる若人の人生の節目を祝福するとともに、21世紀を担う社会人としての自覚や地域等への感謝の気持ちの醸成を図る。

18歳成人（法改正施行：令和4年4月1日）を見据え、平成31年より焼津市では「成人式」を改め、「はたちの集い」として開催している。

実施概要	会場	参加者数
令和8年1月11日（日） （14：00～式典）	焼津文化会館 ※令和8年は1会場1部制にて開催	944人／1,299人 出席率：72.7%

キ 社会教育施設

・焼津中央広場（焼津4丁目15-1 4,512.75㎡）は、敷地内に新たに焼津体育館を建設するため、供用を廃止し、条例及び条例施行規則を廃止した。

ク その他施設

・小石川公園SL機関車（栄町1丁目9番）

（C5096 1車両）旧国鉄（JR）より無償貸与を受け小石川公園内に配置



放課後子ども教室 わんぱく寺子屋



令和8年はたちの集い

2 青少年健全育成

1 青少年教育相談センター業務

近年、青少年を取り巻く環境は、少子化・核家族化や情報化社会の進展により、大きく変貌しており、家庭の教育力の低下、家族と地域とのつながり、人と人とのつながりの希薄化が指摘されている。加えて、インターネットやスマートフォンが日常生活に浸透したことにより、有害情報に接する危険性が増大したり、SNS（ソーシャルネットワークサービス）によるコミュニケーションをきっかけとした犯罪に巻き込まれることを懸念するところである。また、いじめ、暴力行為、ひきこもり等、青少年に関する問題は多様化、深刻化してきている。さらに、コロナ禍による活動制限や学校行事の中止などの様々な制約から、青少年の間で必要な経験が得にくい環境であったことから、人間関係への不安や閉塞感、孤立感を抱えている青少年も多く、健やかな成長に影響を与えている。

こうした状況の中、青少年教育相談センターでは下記の項目に重点を置き、相談者の期待に応える相談活動、非行につながる問題行動の予防と早期発見のための補導活動、関係機関・団体・地域社会と連携した社会環境の浄化及び啓発活動を実施していく。

そこで、下記の項目に重点を置く。

- ①電話相談、面接相談、メール相談により、相談者の思いを受けとめながら、悩みや問題の解消に向けた適切な助言に努める。
- ②温かな声掛けときめ細かな街頭補導、街頭キャンペーンなどの呼び掛けにより非行の未然防止や早期発見に努める。
- ③学校・家庭・地域や関係機関との連携により、青少年健全育成への啓発活動と有害環境の浄化を推進する。

項 目	内 容	時 期 ・ 回 数
教育相談	電話相談・面接相談・メール相談	月～金 8:30～17:00 (メール相談は随時)
街頭補導	地区補導	月2～4回
	一斉補導(夏季・冬季)	年2回(7月、12月)
環境浄化	県条例に基づく立入検査	年1回(7月)
	社会環境実態調査	2年に1回(10～12月)
広報啓発活動	街頭キャンペーン	年1回(7月)
	「相談センターだより」発行	年2回
協議会等	補導員幹事会	年11回
	青少年教育相談センター運営協議会	随時開催(R7は開催なし)
関係機関・団体 との連携強化	学校・警察連絡協議会 要保護児童対策地域協議会 学齢児部会 県補導センター連絡協議会(県・中部ブロック) 子ども・若者支援地域協議会	年2回 年7回 県2回、中部3回 年2回(代表者会・実務者会)

2 青少年問題協議会

青少年の指導、健全育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な事項を調査審議する。また、関係行政機関などの相互の連絡調整を図る。

年2回開催(6月、2月)

構成 会長(市長) 委員24名 幹事7名

3 青少年健全育成市民会議

地域における青少年健全育成活動を推進する。市民会議加盟組織9地区、16団体

3 家庭環境

家庭は、少子化や核家族化、価値観の多様化など社会環境の変化により、大きな影響を受けている。

そこで、過保護や過干渉、育児不安の広がりやしつけへの自信の喪失など、今日の家庭における教育の問題について、父親や母親が家庭を見つめ直し、それぞれ自信をもって子育てに取り組むことが求められている。

(1) 家庭教育学級

子どもが心豊かに、健やかに育つ家庭環境をつくるために、幼稚園・小学生の子どもを持つ親や子育てに関わっている人を対象に、11の家庭教育学級を開設している。幼稚園の家庭教育学級では、各園の保護者が計画・運営して、子育てについての学習や、仲間づくりを行う。

(2) 子育てネットワークの形成

親と子育て経験者との交流や、子育てグループの育成、さらにはネットワーカーの派遣などを通して、日常生活の中でのネットワークづくりを進め、家庭の教育力の充実に支援する。

(3) 家庭教育相談体制の充実

家庭教育ネットワーカーを家庭教育支援チームとして位置付け、家庭教育に関する情報や学習機会の提供、相談対応を行い、身近な地域における家庭教育支援を行う。

(4) 家庭教育に関する各種講座の開催

小学校就学時健診を利用した子育て講座や、小学校入学前の子どもを持つ親を対象とした子育てに関する講座を開催し、親子関係のあり方や子どもとの接し方を学び、家庭での教育を支援する。

4 成人教育

時代の要請に応えることのできる豊かな心を育み、併せて自己の意識を地域社会に還元することを喜びとする市民を育成し、地域の活性化を図るため各種学級を開設する。

(1) 成人学級

社会を取り巻く現代的課題の解決を目指して、消費生活や健康管理、環境問題、男女共同参画に関する学習などを主要なテーマとし、市内地域交流センターで開講する。

(2) 高齢者学級

高齢者が仲間づくり、健康の維持を目指し、生きがいの形成と会社の一員であることを自覚し、社会変化に対応できるよう学習を市内地域交流センターで開講する。

(3) 社会学級

地域交流センターを拠点に、主として女性を中心に知識の習得や教養の向上を図るために、学習会を自主的に運営する。

～学級一覧～

(令和7年度)

事業名	学級数	学級 生徒数	対象	場所
子育てグループ	6	49組	0歳児から未就園児までの子を持つ親と子	市内4地域交流センター
家庭教育学級	9	201人	幼稚園児と小学校児童の保護者 子育てにかかわっている人	市内の公・私立幼稚園と 市内8地域交流センター
成人学級	12	559人	市民一般	市内9地域交流センター
高齢者学級	9	409人	65歳以上の男女	市内9地域交流センター
社会学級	8	225人	市民一般	東益津・大村・焼津の3地域交流センター

5 芸術文化

文化団体の活動を促進し、心豊かで潤いのある生活の実現に向け、市民文化の向上を目指す。

(1) 焼津市内の文化団体（令和8年4月1日現在）

団体名	会(団)員数	内容
焼津市文化連盟	1,148	郷土文化の発展興隆、市民文化向上を図る。5部門20団体
焼津市音楽連盟	392	音楽を通して市民文化向上及び振興を図る。16団体
うち焼津市民吹奏楽団	(52)	吹奏楽による市民音楽意識の向上及び普及を図る。
焼津ホタル研究会	10	小川中学校の人工養殖及び市域の援助を行う。

(2) 市民文化祭（焼津市文化連盟に委託）

毎年10月～11月にかけて開催し、令和8年度で第73回を迎える。令和7年度の入場者数は延べ5,992人であった。令和8年2月下旬には春の文化の祭典として芸能祭を開催した。

(3) 市民音楽祭（焼津市音楽連盟に委託）

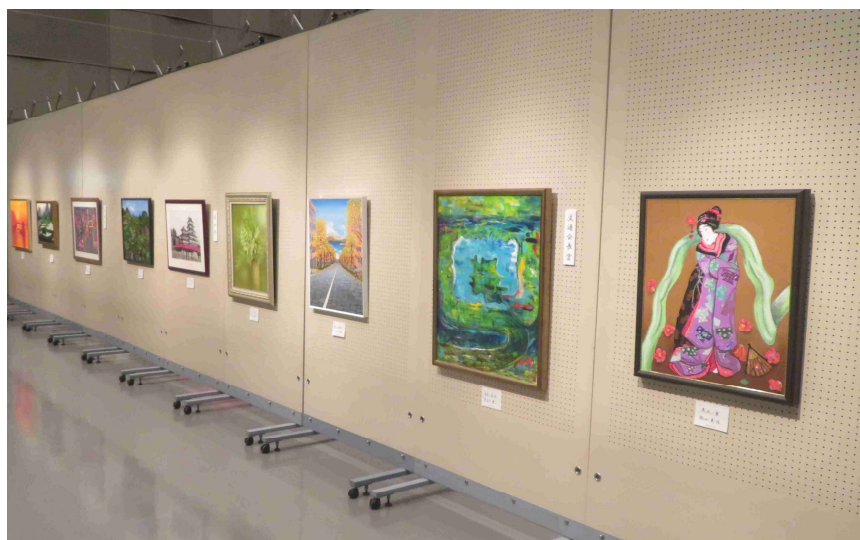
毎年11月下旬に開催し、令和8年度で第45回を迎える。令和7年度の入場者数は1,236人であった。

(4) 「文芸やいづ」の発行

晩年に焼津を訪れた小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）の来日百周年事業の一環として1990年に創刊し、市民文化の向上と文芸の普及を目的としている。令和7年度には359点の応募があった。令和8年度は第37号を発行する。

(5) ふれあいギャラリー

施設名	ふれあいギャラリー
所在地	焼津市本町五丁目6番1号 アトレ庁舎2階
延床面積	562.97平方メートル
開館年月日	平成24年1月4日
移転年月日	令和5年4月1日
令和7年度利用者	11,328人



市民文化祭(絵画部門)



文芸やいづ

6 地域交流センター活動

1 地域交流センター

本市では、これまで地域社会教育の拠点として重要な役割を果たしてきた公民館を、令和6年度から「地域交流センター」へと移行した。祝休日が開館日となったことや事業者や個人も利用できる体制となったことで、従来の学習・文化活動に加え、地域住民の交流や生きがいづくり、まちづくり活動の拠点として、より多様な地域ニーズに対応できる施設として再編を図った。

地域交流センターは、市内9つの中学校区に1館ずつ設置されており、各センターでは地域の特色や課題に応じた事業が展開されている。これまで整備してきた公民館の機能や設備を引き継ぎつつ、複合施設としての役割も担っている。たとえば、平成17年に改築された東益津地域交流センターは、静岡県内でも先駆的な小学校との複合施設であり、また平成30年度に整備された和田地域交流センターは、公民館・放課後児童クラブ・小学校特別教室の機能を併せ持つ施設である。また、令和8年7月に新たにオープンした豊田地域交流センターは、市内で初めて子育て支援センターが併設された。

令和7年度における地域交流センターの年間利用者数は334,388人（前年比0.4%増）にのぼり、多くの市民に活用されている。

地域交流センター化に伴い、①多様な人々が“つながる”「交流拠点」②様々な知識を“学び、楽しむ”「生きがい拠点」③地域の未来を話し合い、地域で“支え合う”「活動拠点」の3つを基本方針を軸に、地域の課題解決や多世代のつながりを生み出す地域共生の拠点としていく。



和田ギターアンサンブル10周年記念コンサート
(和田地域交流センター)



健やかウォーキング
(豊田地域交流センター)

2 焼津市の地域交流センター一覧表

(令和7年度)

	東益津地域交流センター	大富地域交流センター	小川地域交流センター
設立年月日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日
新改築年月日	昭和47年4月1日 平成17年4月1日	昭和49年4月1日 平成21年8月22日	昭和51年4月1日 平成26年5月1日
所在地	焼津市石脇上65	焼津市中根新田93-1	焼津市南小川2-19-1
敷地面積	2,512.00㎡	1,790.00㎡	2,917.90㎡
建築面積	885.40㎡	988.13㎡	789.50㎡
建築延面積	1,417.55㎡	1,489.56㎡	1,498.01㎡
構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄筋コンクリート造4階建
対象地区	東益津中学校区	大富中学校区	小川中学校区
対象人口	8,535人	25,184人	12,898人
対象世帯数	3,960世帯	11,036世帯	5,879世帯
駐車場	48台収容	100台収容	70台収容
年間利用者数	33,500人	46,817人	48,626人
年間事業活動	・高齢者学級(1学級) ・成人講座(1学級) ・社会学級(3学級) ・ふるさとジュニアカレッジ ・自主講座(39グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級(1学級) ・成人学級(1学級) ・自主講座(42グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級 ・成人学級(2学級) ・あそびなんでも少年団 ・自主講座(46グループ) ※自主グループ含む
短期事業活動	(子ども・親子対象講座) ・たけのこ掘り体験 ・夏休ビームライフ ・みんなのサマーコンサートin東益津 ※地域福祉推進委員会共催 ・マシ樹ニアお仕事体験 ※東部コミュニティ推進協議会共催 ・おもちゃ病院焼津in東益津地域交流センター ※地域福祉推進委員会共催 <図書室イベント> ・ブックスタンドを作ろう ・おいしいお弁当を作ろう (成人短期講座) ・手作りわんこ料理 ・お正月フラワーアレンジメント教室 ・上生菓子作り教室 ・ジャズコンサート ・ピラティス教室 ・ステンドグラス講座 (東部コミュニティ推進協議会) ・サマーフェスティバル ・お仕事体験マシ樹ニア ・ウィンターフェスティバル ・レッツダンス(3回) ・しめ縄飾りづくり ・紙ハンドバックを作ろう① ・耐寒歩け歩け大会 ・富士の国地球環境史ミュージアムからミニ博物館がやってくる ・みんなのピアノコンサート (地域福祉推進委員会) ・紙ハンドバックを作ろう② ・地域福祉講演会 ・ふれあいバザー ・おもちゃ病院in東益津 ・一人暮らし高齢者ふれあい訪問 ・在宅介護者訪問 ・ふれあいサロン支援 ※助成金交付	(子ども・親子対象講座) ・チリメンモンスターをさがせ！ ・パウンドケーキとクラフトコーラをつくろう ・簡単かわいい♡ビーズアクセサリー (成人短期講座) ・スマホでも上手に撮れるかんたん写真講座 ・日本らしさの原点は江戸時代にあり！ ・あんこばあば直伝！おうちで簡単に作れるぼた餅づくり ・腸活とヨガ①② ・ギャザリング講座 ・自分らしい生き方と逝き方を考える ・自己肯定感をあげるネイルケア①② ・おしゃれなお正月飾りをつくろう！ ・居崎圭・菅原彩乃コンサート ・土佐日記 ・バスクチーズケーキづくり ・あんこばあば直伝！ぼた餅とフルーツ大福づくり (大富地区コミュニティ推進会) ・スマホでも上手に撮れるかんたん写真講座 ・夏に持たたい！紙バンドのバッグ作り①②③ ・花の会館外研修 ・ママさん救急講習会 ・たのしく学ぶ 親子電波教室 ・初めてのプログラミング教室 ・じぶんでつくるどうぶつパン ・夏休み親子社会見学(清水ドリームプラザ 他) ・シニア世代の為に「将来も動ける身体づくり」①② ・お城の楽しさ！面白さ！①② ・シニア世代セルフヘッド&リンパマッサージ①② ・昭和100年懐かしの映画と音楽①② ・自己肯定感をあげるネイルケア①② ・自律神経を整えるヨガ ・チリメンモンスターをさがせ！ ・認知症サポーター養成講座 ・てつぼう教室①② ・健康ウォーキング史跡巡り ・大富地区ボランティア館外研修 ・クリスマスジャズライブ ・焼津中央高校合唱部 ・リトミックで親子クリスマス会 ・クリスマス絵画展 ・いちごのクリスマスロールケーキ ・親子ミニ門松づくり講座 ・転ばぬ先の「見る力」～からだと目の土台を整える～①② ・味噌づくり講座(全2回) ・バレンタイン♡濃厚チョコテリーヌ ・はじめてのピラティス ・ボランティア館内研修	【子ども対象講座】 - あそびなんでも少年団(全5回) - 夏休み子ども体験講座 ・子ども料理教室 ・子ども天文教室 ・ゴムてつぼうを作って遊ぼう！ ・親子星空観察会 【成人短期講座】 ・夏に仕込もう玄米味噌(全2回) ・八雲が愛した焼津 ・応急手当講習会 ・自分でアレンジ - クリスマスリース作り - ふまねっと運動教室(全4回) - 焼津ころばん体操 ※月2回開催 【コミュニティ関連事業】 【小川地域コミュニティ推進会】 ・歴史講座／全6回 ・ママのおひぎで人形劇 ・おぼけ屋敷大会 ・お子さんの似顔絵を描いてみよう ・夏休み親子パンづくり／2回 ・味噌づくり講座／2回 ・ベビーマッサージ ・父の日親子料理講座 ・きののいい羊たちと遊ぼう ・お子さんの似顔絵を書いてもらおう！ ・小杉山歌劇団オペラ 【子育てサロンあ・そ・ぼ(通年活動)】 ・ちびっこミニ運動会 ・子育てママのリフレッシュ体操／2回 ・親子クリスマス会 【地域ふれあいサロン(通年活動)】

(令和7年度)

	和田地域交流センター	豊田地域交流センター	港地域交流センター
設立年月日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日	昭和56年4月1日
新改築年月日	昭和54年4月1日	昭和55年3月20日	昭和56年4月1日
	平成30年2月28日	昭和61年11月29日	
所在地	焼津市田尻1992-2	焼津市小屋敷258-1	焼津市石津港町40-1
敷地面積	5,184.48㎡	1533.26㎡	2,169.00㎡
建築面積	1,249.65㎡	456.20㎡	465.95㎡
建築延面積	地域交流センター管理面積 2,301.21㎡	917.33㎡	900.40㎡
構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄骨造2階建
対象地区	和田中学校区	豊田中学校区	港中学校区
対象人口	7,010人	17,084人	13,421人
対象世帯数	3,357世帯	7,654世帯	6,252世帯
駐車場	67台収容	52台収容	40台収容
年間利用者数	42,042人	28,781人	22,019人
年間事業活動	・高齢者学級 ・成人講座 ・自主講座(41グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級 ・成人学級 ・自主講座(32グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級(1学級) ・成人学級(2学級) ・自主講座(43グループ) ※自主グループ含む
短期事業活動	(子ども・親子対象講座) ・WADAサイエンスクッキングクラブ「ミニピザと秘密のサイダーをつくろう」 (成人短期講座) ・イチゴのタルトをつくろう ・台湾料理 ・とろける私のヨガ時間 ・季節のフルーツタルト ・味噌づくり講座 ・家族介護教室 ・お正月飾りを作ろう ・ギターアンサンブル10周年記念コンサート ・映画解説講座(2回連続) ・日本銀行券技術と歴史(単発と高齢者講座1回ずつ) ・フレイル予防ヨガ(高齢者講座) ・モンゴルの話(高齢者講座) ・映画解説講座(高齢者講座) ・歌とピアノのコンサート(高齢者講座・一般公開) ・新聞脳トレ ・水道講座(高齢者講座) ・ごみの減量と分別方法(高齢者講座) ・冬季の火災予防について(高齢者講座) ・アーユルベータ健康法(高齢者講座) ・表情筋トレーニング(成人学級「わかしお学級」) ・防災講座(わかしお学級) ・素敵な人の魅力的な生き方(わかしお学級) ・水道講座(わかしお学級) ・原発について(わかしお学級) ・映画解説講座(わかしお学級) ・交通安全講習(わかしお学級) ・アーユルベータ健康法(わかしお学級) ・石けんづくり(わかしお学級) ・フレイル予防ヨガ(わかしお学級) (コミュニティ関連事業) ・女性のためのかんたん健康エクササイズ(2回連続)×3回 ・こどもおばけやしき ・わんぱくキッズ ・夏休みこどもクッキング ・地域歴史講座第1弾1 ・地域歴史講座第1弾2 ・地域歴史講座第1弾3 ・地域歴史講座第2弾1 ・地域歴史講座第2弾2 ・地域歴史講座第2弾3 ・こどもクリスマスヒーローになろう ・シニアリミック ・減塩玄米味噌づくり ・麺で簡単作り置き	(子ども・親子対象講座) ・科学教室 ・ダイヤモンドビーズでキーホルダーを作ろう ・チャレンジクッキング ・アイシングクッキー作り (成人短期講座) ・腸活マッサージ ・お菓子教室 ・姿勢改善ピラティス ・セルフリンパケア講座 ・ビートルズ再考(全2回) ・ころばん体操体験会 ・歴史散策 ・正月飾りづくり ・台湾料理教室 ・玄米味噌づくり ・紙バンドのバッグづくり(全4回) ・終活講座(2回) ・お茶の入れ方講座 ・アロマヨガ ・文学講座 豊田共栄推進委員会 (地域福祉実践推進委員会) ・ベビーマッサージと親子体操(3回) ・60歳からの健康体操(3回) ・産後ママの骨盤教室 (青少年健全育成連絡協議会) ・夏季・冬季街頭補導 ・健やかウォーキング ・夏休み子ども館外学習 ・虫よけアロマスプレーづくり	【子ども・親子対象講座】 ・初めてのフランス語・フランス式サンドウィッチを作ろう ・初めてのスペイン語・ブリートを作ろう ・子ども英語チーズステキサンドウィッチを作ろう ・ジャマイカチョコレート作り ・もみの木バンとスノーボールづくり 【成人短期講座】 ・筋膜リリースヨガ(全3回) ・ストレッチ&家でもきれいなウォーキング ・大阪・関西万博を10倍楽しむフランス語 ・金管五重奏(秋のコンサート) ・狭いスペースで効果的なストレッチ ・お正月用寄せ植え教室 ・内蔵機能向上ヨガ ・身体も心も気持ちゆったりヨガ ・チョコレートケーキ作り ・フランス語でガレットづくり ・イチゴのショートケーキ作り ・金管楽器デュオコンサート 【港フレンド学級の一般公開講座】 ・歴史講座「富士山の価値は焼津から」 ・歴史講座「ヤマトタケルから見てくるもの」 ・歴史講座「大井川とともに生きる」 ・体感を鍛えるストレッチ 【港地域づくり推進会】 (健康づくり事業) ・リンパマッサージ講座(全2回) ・腸活マッサージ講座 ・癒しのアロマヨガ ・温活講座セルフお灸 ・身体リセット講座 (青少年育成事業) ・木屋川ボートレース大会 ・子ども館外講座 ・革でフクロウのキーホルダーを作ろう ・子どもクッキング(食推協) ・ブラウニーづくり ・子どもクッキング・リングタルト (地域福祉事業) ・長幼児とママのパネルシアターと読み聞かせ ・グラウンドゴルフ大会 ・深海おじさん講演会 ・映画講座 ・親子でクリスマス会 ・ベビーママヨガ (文化学習事業) ・花いっぱい会館外研修(小川花の会合同) ・おもちゃ病院 YAIZU IN 港 ・紙バンドでお道具箱を作ろう(全3回) ・恵方巻講座 ・イチゴのショートケーキ作り (その他) ・見聞を広める会(館外研修) ・花いっぱい運動(通年)

(令和7年度)

	大村地域交流センター	焼津地域交流センター	大井川地域交流センター
設立年月日	昭和57年4月1日	平成2年12月21日	平成20年11月1日
新改築年月日	昭和57年4月1日	平成2年12月21日	平成16年3月23日
	平成18年2月5日		平成17年6月24日
所在地	焼津市大覚寺3-5-5	焼津市本町5-6-1 焼津市役所アトレ庁舎3階	焼津市宗高900
敷地面積	2,414.49㎡	2,942.37㎡	1,756.25㎡
建築面積	885.98㎡	2,221.95㎡	1,106.30㎡
建築延面積	1,299.93㎡	地域交流センター専有面積 1,312.78㎡	1,157.83㎡
構造	鉄骨造2階建	鉄骨鉄筋コンクリート造9階建	鉄骨造2階建
対象地区	大村中学校区	焼津中学校区	大井川中学校区
対象人口	13,727人	15,515人	20,168人
対象世帯数	6,680世帯	7,698世帯	8,706世帯
駐車場	46台収容	アトレ庁舎(併用)	大井川庁舎(併用)
年間利用者数	28,636人	42,677人	41,290人
年間事業活動	・成人学級 ・女性講座 ・社会学級(3学級) ・自主講座(28グループ) ※自主グループ含む ・高齢者学級	・高齢者学級(1学級) ・社会学級(2学級) ・成人学級(1学級) ・自主講座(32グループ) ※自主グループを含む	・高齢者学級 ・成人学級 ・ジュニア吹奏楽教室 ・ジュニア合唱団 ・自主講座(57グループ) ※自主グループを含む
短期事業活動	(子ども・親子対象講座) ・子どもエアートランポリン ・子どもクッキング ・デインプルアート体験講座 ・夏休みデビッコ音楽会 (成人短期講座) ・温活講座 ・温活講座 ・眼の回復ヨガ ・椅子に座ってヨガ ・ヤマトタケルノミコトが焼津を変えた ・シニア向けコンサート ・おしゃれな正月飾り ・アロマ講座 ・アロマ講座 ・江戸時代のすごさを実感しよう ・小泉八雲とせつ ・歌とピアノのコンサート ・ワインの飲み方選び方 (北部コミュニティ推進協議会) ・シニアのための体幹ストレッチ ・シニアのためのパソコン教室ワード編 ・どうぶつお絵描き～ミニうちわ作り ・プロのけん玉プレイヤーさんちんとあそぼう ・夏休み社会見学会～地域の文化と産業を学ぼう～ ・瀬戸川遊び隊～遊びの中から川を知ろう！～ ・シニアが知っておきたい金融講座 ・シニアのためのパソコン教室エクセル編 ・瀬戸川オリエンテーリング ・ミニ門松づくり ・い草で作るしめ縄飾り ・ヨーロピアンブーケを作ろう	(子ども・親子対象講座) ・子どもキーホルダー作り ・子どもカゴバック作り ・子どもパン作り ・台湾カステラを作ろう (成人短期講座) ・学び直し歴史講座(全3回) ・トランポウォーク(全2回) ・懐かしの映画講座(全2回) ・木目のPPバンドのカゴバック作り ・干支の押絵講座 ・Valentine企画チョコくるみタルトを作ろう ・身体をほぐして筋力アップを目指そう ・美味しい手作り肉まんを作ろう (焼津地区コミュニティ推進協議会／焼津地区地域福祉推進委員会共催) ・防災講座「南海トラフ地震への家庭内防災対策について」 ・七夕コンサート「バリトン&ピアノコンサート」 ・子どもクッキング ・子ども科学教室 ・子ども夏休み社会見学 ・健康講座「熱中症対策」 ・敬老お楽しみ会「木琴とコントラパスの演奏会」 ・健康講座「身体に負担のかからないストレッチ&美姿勢ウォーキング」 ・お月見コンサート「ダンスバンド」 ・映画講座「ジョン・ウィリアムズの大ヒット映画音楽」 ・フレイルを予防しよう ・要介護にならないための運動講座 ・マジックショー ・冬のこどものついで「親子リトミック」(全2回)	(子ども・親子対象講座) ・カップショートケーキ作り ・ネイルチップ作り(2回) ・ダブルダッチに挑戦！(2回) ・お菓子作り教室～モンブラン～ ・い草のしめ縄作り ・バレンタインアイシングクッキー ・肉まん作り (成人短期講座) ・枝まめ豆腐作り教室 ・知っておきたい相続・贈与の話(2回) ・お出かけ♡アフタヌーンティー ・お寺の掲示板 ・土生菓子作り ・気仙沼復興語り部リモート講演 ・ふまねっと運動(4回) ・乾物料理教室 ・正しい靴の選び方 ・映画音楽 ・専門医のお話 ・館外学習 ・ノルディックウォーキング(2回) ・お正月の寄せ植え ・レコード鑑賞会 ・みそ作り教室 ・健康麻雀体験会(3回) ・くるりん号に乗ってお茶講座に行こう ・オンラインロビーコンサート ・大井川ころばん体操クラブ(毎週金曜日) (コミュニティ関係) ・玉ねぎごうじの米粉グラタン&ガーリックバケット ・トッピングを考えてミニピザを作ろう！ ・チリメンモンスターをさがせ！ ・大井川特製おにぎらずを作ろう ・忘れられない感動の映画音楽 ・ペットボトルでクリスマス飾り(2回) ・ハンド&フットセラピー

X 生涯スポーツ

1 焼津市スポーツ施策について

1 スポーツ推進計画

本市では昭和53年の「スポーツ都市宣言」以来、多くの市民がスポーツに親しむことができる機会と環境づくりを積極的に進めてきました。その結果、市民の健康づくりはもちろんのこと、世代間の交流や地域連帯感の高揚など「地域社会の絆」の創出に寄与できたと考えます。

また、令和8年度を初年度とする「第7次焼津市総合計画」を策定し、将来都市像である「やさしさ 愛しさ いいもの いっぱい 世界へ広げる 水産文化都市 Y A I Z U」を実現するためのやいづ共生プラン2026の一つに「心も身体も人生も豊かなまち」を定め、その政策の重要な施策として、「スポーツの振興」が位置づけられております。

スポーツに関する基本方針や取り組みを示すスポーツ推進計画を平成30年度に策定し、スポーツが持つ社会的な価値をまちづくりに活かし、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康で豊かに暮らし、多くの人が訪れる魅力あふれるまちづくりの実現に努めていきます。

スポーツ都市宣言

焼津市は、全市民を挙げスポーツを通して健康でたくましい心とからだをつくり、明るく豊かなまちづくりをめざして、次の目標を掲げ、ここにスポーツ都市を宣言します。

- ・市民すべてがからだに適したスポーツを行いましょう。
- ・力を合わせてスポーツのできる機会をつくりましょう。
- ・次代を担う青少年のため、地域や職場でのスポーツ活動をすすめてましょう。
- ・健全なレクリエーション運動に親しみましょう。
- ・スポーツを通して広く世界の人と手をつなぎましょう。

昭和53年10月10日

焼 津 市

2 スポーツ推進計画の基本方針

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

スポーツをすることは、心身の健全な発達や生活習慣病の予防、ストレス軽減や心身のリフレッシュなど心と身体の両面の健康につながります。

子どもの頃からの運動習慣の定着を図る取組を推進するとともに、働く世代や女性、高齢者や障害のある人をはじめ、多様なライフスタイルで暮らす人々がスポーツへの興味を持ち、スポーツ活動を行うことができるような取組を推進します。

また、スポーツを通じた交流により、地域社会の絆を深めるよう地域でのスポーツ普及に取り組めます。

(2) 市民満足度の高いスポーツ施設の提供

市民がスポーツを身近に感じ、地域に豊かなスポーツ文化を根付かせるためには、スポーツ施設の充実が不可欠です。

利用者の多様なニーズに柔軟に対応し、誰もが使いやすい環境を整えるとともに、施設を安心して安全に利用できるような施設整備を推進します。

(3) 夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

スポーツにより市民に活気があふれると、街の活性化に繋がります。スポーツで交流することで人々が一体感を感じ、結びつきや友情が生まれ、異なる文化や価値観を尊重する力も養われることから、多様な人がスポーツを通じて関わり合える機会の創出を図ります。

(4) 競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

地域のスポーツ活動を発展させることは、スポーツをする人の競技力向上につながります。

スポーツ人材の育成や、地域組織との連携を通じてスポーツ活動の質を高めるとともに、全国レベルで活躍する選手の支援やスポーツイベント等の情報発信を推進します。

<基本方針1>

○ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本事業

- ・スポーツ教室、サタデースポーツの実施
- ・スポーツクラブの実施
- ・学校体育、地域クラブ部活の充実
- ・地域体育組織の活動促進
- ・気軽に参加できるスポーツイベントの開催

【生涯スポーツ】

- ①乳幼児期の運動
- ②小学校期の運動
- ③中学・高校期の運動
- ④成人期の運動
- ⑤高齢期・障害者の運動

- ①スポーツ教室事業
- ②スポーツクラブ事業
- ③スポーツ推進委員会運営事業
- ④地域交流スポーツ祭事業
- ⑤市民スポーツ活動推進事業
- ⑥駅伝競走大会支援事業

<基本方針2>

○市民満足度の高いスポーツ施設の提供

基本事業

- ・利用ニーズに応じた機能的な施設配置
- ・スポーツ施設の計画的整備と充実（公共施設マネジメントの推進）
- ・利用サービスの向上と効率的な管理

- ①学校施設開放事業
- ②大井川河川敷運動公園維持管理事業
- ③総合グラウンド維持管理事業
- ④市民プール管理事業
- ⑤社会体育施設等維持管理事業
- ⑥市民体育館維持管理事業
- ⑦新焼津体育館建設事業

<基本方針3>

○夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

基本事業

- ・日本トップクラスの強化合宿及び大会の誘致
- ・プロスポーツチームの支援及び国際大会の招致
- ・青少年による国際スポーツ交流

- ①国内代表クラス合宿等交流事業
- ②スポーツ交流振興事業
- ③姉妹都市スポーツ交流事業
- ④モンゴル国とのスポーツ交流事業

<基本方針4>

○競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

基本事業

- ・指導者の育成体制の充実
- ・スポーツ協会及びスポーツ少年団の活動支援と連携
- ・トップアスリート顕彰
- ・スポーツ情報の充実

- ①スポーツ協会体育振興事業
- ②スポーツ少年団支援事業
- ③スポーツ大会出場者報奨金交付事業
- ④スポーツ表彰式事業

3 社会体育施設一覧

No.	施設名	概要
1	焼津体育館 所在地：焼津2-7-3 電 話：620-4301	<建設年月日> S39.12.31 <面 積> 延床2,250㎡ <施設概要> 鉄骨鉄筋コンクリート造／バレー・バスケット各2面／バドミントン・インディアカ各4面／テニスコート・フットサル各1面／アリーナ：35 × 28.5=997.5㎡／（付属設備：卓球／柔道畳／駐車場30台）
2	焼津市総合グラウンド （代表地番：保福島1050）	野球場 所在地：保福島950-1 電 話：629-3221 <建設年月日> S52.9.30 <面 積> 17,078㎡ <施設概要> 両翼91m・中堅115m／観覧スタンド：内野4,000人・外野6,000人／夜間照明4基／バッテリー間2,500LX
		陸上競技場 所在地：保福島950-1 <建設年月日> S54.3.31 <面 積> 17,933㎡ <施設概要> 第4種公認400m×6レーン／アンツーカー舗装／観覧スタンド1,600人／夜間照明4基／トラック253LX／フィールド331LX
		テニスコート 所在地：保福島950-1 <建設年月日> S54.3.31 <面 積> 4,035㎡ <施設概要> クレーコート1面・オムニコート2面
		総合体育館 所在地：保福島1050 電 話：628-5740 <建設年月日> H3.6.26 <面 積> 17,565.4㎡ <施設概要> 1階 5,690.20㎡ メインアリーナ2,160㎡（バレー4面・バスケット3面・バドミントン12面）／サブアリーナ751㎡（バレー1面・バスケット1面・バドミントン3面）／トレーニング室236㎡／事務室等 2階 1,654.51㎡ 観覧席1,148席／ジョギングコース200m／会議室130席175㎡ 3階 127.07㎡ 機械室
		附帯設備 補助運動場（面積2,370㎡ 建設年月日H14.6.14）／駐車場535台（第1：217台 第2：115台 第3：82台 第4：86台 第5：35台）／屋外トイレ
3	田尻スポーツ広場 所在地：田尻2058	<建設年月日> S49.3.23 <面 積> 12,064㎡ <施設概要> バックネット2・ソフトボール／夜間照明8基400W×6・700W×2／内野100LX／（付属設備：トイレ2／サッカーゴール）
4	一色水道用地 所在地：一色1043	<建設年月日> S50.3.31 <面 積> 11,705㎡ <施設概要> バックネット2・ソフトボール／（付属設備：トイレ）
5	関方社会教育広場 所在地：関方116	<建設年月日> S47.12 <面 積> 3,734㎡ <施設概要> ゲートボール
6	青峯プール 所在地：小川3812-10 電 話：629-7811 <指定管理者> 静岡ビル保善	<建設年月日> S57.3.25 <面 積> 5,361㎡ <施設概要> 流水プール／25mプール4コース／幼児プール／水面積1,466㎡ （付属設備：更衣室／トイレ／休憩所）

No.	施設名		概要
7	漁船員テニス場 所在地：中港5-20		<建設年月日> S61.9.30 <面 積> 3,415㎡ <施設概要> オムニコート5面／夜間照明／（付属設備：器具庫／トイレ）
8	市営相撲場 所在地：焼津2-7-3		<建設年月日> S56.8.10 <面 積> 1,938㎡ <施設概要> 鉄骨造／高6.55m／投光器4基／（付属設備：更衣室棟）
9	ディスカバリーパーク焼津 温水プール水夢館 所在地：田尻2968-1 電 話：625-0801 <指定管理者> 静岡ビル保善		<建設年月日> H9.7 <面 積> 2,242㎡ <施設概要> 25mプール 8コース／幼児用プール／小プール／ウォーター スライダー／屋外噴水広場／（付属設備：水浴介助装置）
10	大井川体育館 所在地：中島1183 電 話：622-5236		<建設年月日> S61.2.28 <面 積> 1,440.41㎡ <施設概要> 鉄筋コンクリート造2階建 （1階バレーコート2面・2階柔道場102畳）／（付属設備：駐車場）
11	飯淵グラウンド 所在地：飯淵1244		<建設年> S55 <面 積> 15,486㎡ <施設概要> バックネット／クラブハウス30㎡／夜間照明6基 ／（付属設備：駐車場／トイレ）
12	吉永自由広場 所在地：吉永491-1		<建設年> H6 <面 積> 1,270㎡ <施設概要> 芝生広場
13	藤守浜スポーツ広場 所在地：藤守2236-1		<建設年> S49 <面 積> 8,407㎡ <施設概要> 広場（工事のため使用不可）
14	（代表地番…西島538） 大井川河川敷運動公園	陸上競技場 管理棟 所在地：西島538 電 話：664-1234	<建設年> H14／管理棟H15 <面 積> 36,261㎡ <施設概要> トラック：全天候型ゴムチップウレタン400m×8レーン／フィールド： 天然芝／観覧席1,500席／芝生スタンド1,000人／管理棟：731.80㎡ 鉄筋コンクリート造平屋建 事務室 会議室 トイレシャワー室他 ／マラソンコース：ハーフ・10・5・3km（付属設備：駐車場）
		スポーツ広場 所在地：相川、西島 （国有地占用）	<建設年> S57 <面 積> 125,209㎡ <施設概要> サッカー場2面／ソフトボール場5面／野球場1面／多目的広場4面

4 学校運動場夜間照明施設一覧

学校名	面積	対応可能なスポーツ	夜間照明施設設置年及び工事費	備考
焼津西小学校	9,235㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯100LX S52.3 12,400千円 1基4灯 増設 S63.8 480千円	改修 H10.3 8,925千円
豊田小学校	9,897㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯135LX S57.9 16,900千円 2基16灯増設 H4.8 7,622千円	
港小学校	12,519㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯122LX H1.9 20,394千円	
港中学校	16,577㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯114LX S53.9 14,000千円 2基16灯増設 H6.9 10,238千円	改修 H14.3 12,733千円
焼津中学校	15,985㎡	ソフトボール サッカー 軟式野球	9基88灯400LX S54.10 21,215千円	改修 H27.1 1,728千円
大村中学校	14,351㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯200LX S54.8 12,100千円	
豊田中学校	14,407㎡	ソフトボール	6基48灯100LX S52.8 11,000千円	改修 H11.3 10,185千円
小川中学校	13,486㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯146LX S55.12 15,700千円	改修 H17.3 12,918千円 改修 H23.3 8,904千円
大富中学校	12,307㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯157LX H5.3 29,046千円	
大井川東小学校	10,520㎡	ソフトボール サッカー	6基	
大井川西小学校	18,997㎡	ソフトボール サッカー	6基	改修 H27.1 1,804千円
大井川南小学校	18,200㎡	ソフトボール サッカー	6基	
大井川中学校	17,241㎡	ソフトボール サッカー	11基	

5 令和8年度 地域交流スポーツ祭実施要綱

- 1 主 催 焼津市
- 2 主 管 焼津市スポーツ推進委員会 焼津市地域体育組織連絡協議会
- 3 後 援 焼津市自治会連合会
- 4 会 場 焼津市総合体育館（シーガルドーム）※モルック（晴天時）のみ焼津陸上競技場
- 5 参加資格 15歳以上の各自治会居住者で学生は除く。
※室内ペタンク大会の三世代の部のみ学生を適用
- 6 実施大会 以下の種目とする。
- 7 年齢制限 年齢制限がある種目については、令和9年4月1日時点での満年齢。
（例）60歳以上：昭和42年4月1日以前生まれ
- 8 監督会議 以下のとおり実施する。
（選手名簿の提出（電子データ提出可）および組合せの抽選を行う。）
- 9 表 彰 種目ごとに成績に応じて表彰する。
- 10 その他 ①大会当日の傷害保険は主催者側で加入。競技中に傷害等を被った場合には応急処置までは行うが、以後の責任は一切負わない。
②何らかの要因によって大会が開催されなかった場合には、予備日を設けずに中止。
なお、その競技種目が志太フレンドリーマッチへの出場選考を兼ねていた場合は、後日抽選にて決定する。

	種目	開催日 【監督会議】	概要
1	玉入れ	5月24日(日) 【5月24日(日)】	○年齢制限：男女ともに55歳以上 ○選手登録：男女ともに10名以内 ○競技人数：男子8名 女子7名 計15名
2	室内ペタンク	6月28日(日) 【6月3日(水)】	○3部門あり（各部門 男女を問わない） ・一般の部：年齢制限なし ・三世代の部：各世代1名ずつが競技に出場 ①小学3年～中学3年 ②25歳以上59歳以下 ③60歳以上 ・熟年の部：60歳以上 ○選手登録：3名以上9名以内 ○競技人数：3名
3	ワンバウンド・ふらば～る	9月27日(日) 【8月28日(金)】	○年齢制限なし ○選手登録：男女ともに3名以上 ○競技人数：男女ともに3名（コート上は5名）
4	モルック	11月29日(日) 【10月30日(金)】	○年齢制限：小学3年生以上 ○競技人数：4名 （男女問わず。ただし試合中18歳未満は2名まで）

6 スポーツ教室の概要

(1) 総論

スポーツは健康の維持増進やストレスの解消等、大きな効果があることは周知の事実である。しかし、ここ数年の市民意識調査の結果では、週1回以上運動している市民の割合は、半数程度である。これは生活の利便化やコンピューターなどの情報機器の急速な発達、さらにはゆとりのない現代社会など、その時代背景が要因として考えられる。また、スポーツそのものに対しても「苦しい・鍛える」等マイナスのイメージを払拭できず、スポーツを生活の中に取り入れる市民が十分であると言えない。そのような中で焼津市は「スポーツ都市」を宣言して47年目を迎えた。スポーツを通して「健康で明るくたくましい市民」を目指し、地域交流スポーツ祭や市民トリム大会等多くの行事を開催しているが、普段の生活にスポーツを取り入れるために最も効果的な事業として、引き続き「スポーツ教室」を開催していく。

(2) スポーツ教室の基本方針

- ①内容は健康の保持増進、体力の向上を図るものを扱う。
- ②対象は1歳児から高齢者までとし、特にスポーツの機会に恵まれない市民や、その必要が考えられる市民におく。
- ③施設は市の社会体育施設を有効に活用する。
また、以下の内容については、それぞれの組織において推進するように支援していく。
 - ・地域の実情に合わせたもの…地域体育組織（体育委員会）
 - ・競技的分野を主体としたもの…NPO法人 焼津市スポーツ協会（各部）

(3) 本年度のスポーツ教室の目標及び指導内容

ア 幼児体操・親子体操・よちよち体操（年間9コース3期制）

（目標）

- 器具や用具を使った運動遊びを通して、体を動かす楽しさを身につける。
- 様々な運動種目を通して、全身の調和的発達を促す。
- 親子で運動することの楽しさを感じ、日常生活に運動を取り入れてもらう。

幼児期には、いろいろな運動種目を豊富に与え、様々な体の動きを体験し、巧緻性を養うことが重要である。ただし、子どもたちには運動効果を求めるよりも運動を楽しみを感じさせること、興味や関心を持たせることが大切である。本教室では運動器具や用具を有効に活用するなど指導内容に変化や工夫を加えていく。また、集団で行動する内容を取り入れ、子どもたちの社会性も育てていく。一緒に参加する保護者には、本教室の趣旨を理解していただくよう指導を深めていく。

イ 女性体操・エゴスキュー教室（年間3コース4期制）

（目標）

- 体をほぐしたり、リズミカルな運動を行ったりすることで心身のバランス維持を図る。
- 集団での運動を取り入れることで、その楽しさを感じてもらい仲間作りに役立ててもらう。
- 運動不足の解消とともに、日常生活にスポーツを取り入れてもらう。

近年の社会情勢の変化により、女性の健康志向の高まりをみせている。本教室では、心身共にリフレッシュするよう柔軟体操やリズムにのった運動を取り入れるなど、女性に適した内容としていく。

ウ 新元気世代・リズムフィットネス（年間3コース3期制（1コースのみ4期制））

（目標）

- 焼津市『新元気世代プロジェクト』の取り組みの一つで、健康でいきいきとした生活を維持する。
- 仕事や家事などによるストレスや運動不足を解消し健康増進を図る。
- 集団でリズム体操などを行い、教室の参加者同士でコミュニケーションをとり、親睦や仲間づくりを図る。

成人になると、日常仕事に追われ余暇時間を休息に当てることが多く、運動不足に陥りやすい。このような人たちの運動不足を解消し、心身共にリフレッシュしてもらうため、仕事に影響の少ない夜間に新元気世代教室・リズムフィットネス教室を開催する。

エ シニア体操・アクティブトレーニング・ヨガ（年間5コース4期制）

（目標）

○ストレッチ体操や体力づくり、ニュースポーツ等に無理なく楽しく取り組んでもらう。

○教室を通して参加者同士の親睦や仲間づくりを図る。

高齢化社会に伴い、スポーツはますます生活の中で重要となっている。体力の維持、低下防止には、毎日の体調に応じた無理のない適度な運動が大切である。本教室では参加者の年齢に適した体操を行うとともに、軽スポーツなども取り入れて変化のある内容にしていく。

オ 小学校低学年体操（年間2コース3期制）

（目標）

○本格的な競技活動が始める前に、からだの動かし方を学ぶ。

○できたことへの達成感を実感し、教室をとおして運動を好きになってもらう。

情報化の進んだ現代社会において、子供が日常でからだを動かす機会は減少傾向がみられる。本教室では、スポーツ少年団やクラブチーム等で本格的に競技スポーツが始める前の、小学校1～2年生を対象に、まずは基本的な体の動かし方を学んでいく。

<交流計画>

交流	期日	会場
交流委員会	令和8年4月28日(火)	焼津市
本交流 スポーツ少年団交流	令和8年10月4日(日)	土岐市内会場
中学生交流		

<令和7年度交流実績>

交流	交流種目等	交流人数	
		小計	合計
本交流 9月28日(日) 焼津市	バドミントン、グラウンドゴルフ、 スポーツ推進委員、交流委員・事務局	焼津市 146人 土岐市 73人	219人
中学生交流 9月28日(日) 焼津市	ニュースポーツ、役員	焼津市 19人 土岐市 12人	31人
スポーツ少年団交流 9月28日(日) 焼津市	空手、野球	焼津市 87人 土岐市 74人	161人
自主交流 9月6日(土)、7日(日) 土岐市	サッカー	焼津市 25人 土岐市 145人	170人
交流委員 4月22日(火) 土岐市	交流委員会	焼津市 13人 土岐市 13人	26人
合計		焼津市 290人 土岐市 317人	607人

<スポーツ交流実績累計 *昭和53年度～令和7年度>

本交流等	スポーツ少年団	中学生	自主交流	交流委員・事務局	合計
27,053人	10,172人	10,972人	21,925人	1,580人	71,702人

焼津文化会館

1 活動の重点

- ◆心の豊かさや潤いのある活気あふれるまちづくり、芸術文化に親しむ環境づくりを積極的に推進する。
- ◆市民各層の芸術文化意識を高めるため、国内外の優れた芸術家（団体）による公演など文化事業の開催を指定管理者である（公財）焼津市振興公社に委託する。
- ◆地域文化振興の拠点として、施設・設備の充実を図る。
- ◆市民の生活文化活動、芸術文化活動の発表の場としての利用促進を図る

2 芸術文化事業の開催

年間を通じ、あらゆるジャンルの催事をバランスよく開催することを心がける。

ジャンル	令和7年度催事			令和8年度催事予定		
	鑑賞型	学習・創作型	市民参加型	鑑賞型	学習・創作型	市民参加型
クラシック	7		2	4		2
アマチュアコンサート						
ポピュラー・ジャズ	11	3		4		1
舞踊	1	1	1			
演劇・ミュージカル	1		1			
歌舞伎						
邦楽	1	1				
芸能・演芸	7	1		3		1
映画	1			1		
講演						
大会・式典						
講習・研修		1	3		1	
展示			3			
その他		3	2			2

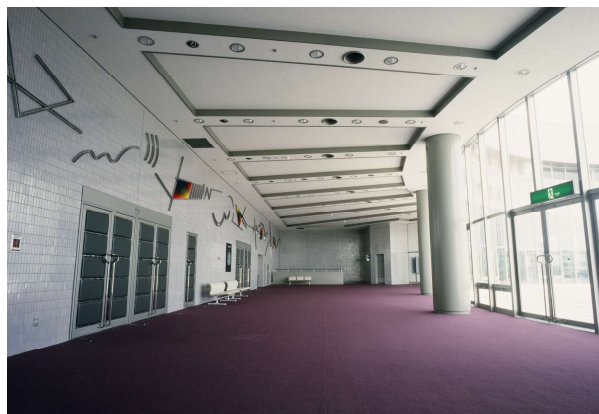
『令和8年度 催事予定』

森麻季&錦織健デュオリサイタル（鑑賞型、クラシック）、ライナーホーネック&菊池洋子（鑑賞型、クラシック）、宗次郎オカリナワークショップ（学習・創作型、講習・研修）、クラシック友の会記念コンサート（鑑賞型、クラシック）ほか

3 施設の概要

◆ 大ホール

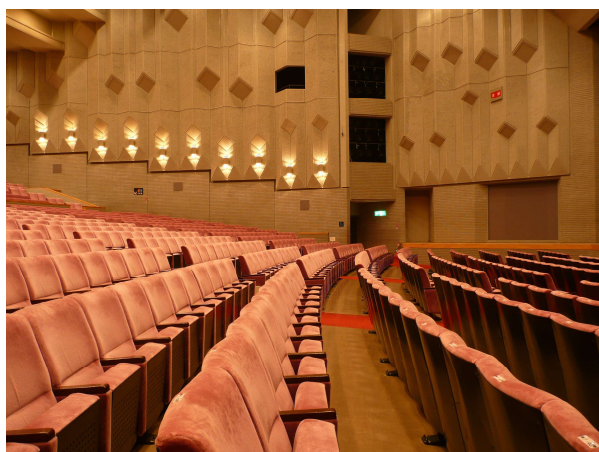
収容人数 1,310人
 (うち、車いす用席4席、母子席6席、
 オーケストラピット分 150席)
 舞台設備 間口 18m 奥行 16m
 高さ 8m
 オーケストラピット
 装 置 可動プロセニウム、音響反射板
 楽 屋 5室
 (和室4人室1、
 洋室4人室1、6人室1、12人室2)



(2階 ホワイエ)



(舞台・客席)



(客席)

◆ 小ホール

収容人数 600人、全て移動席
 (うち、後部180席は段床つき可動いす)
 舞台設備 間口 12.4m 奥行 7.9m
 高さ 7.2m
 装 置 可動プロセニウム、音響反射板
 本舞台のほか舞台前迫り(3分割)、
 楽 屋 3室(洋室6人室3)

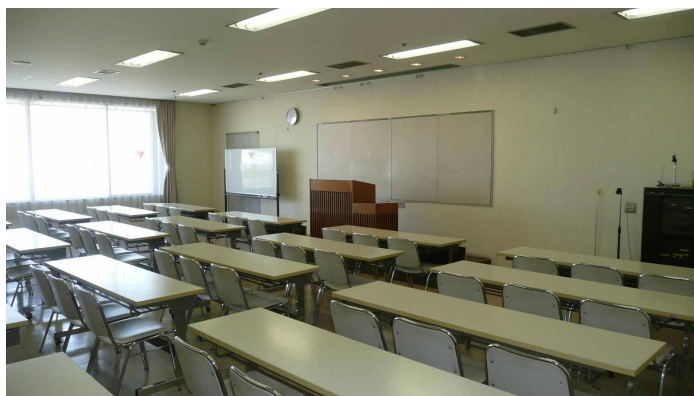


(舞台・客席)



(客席)

- ◆ 会議室
 室数 2室 各60人収容
 面積 各79㎡
 2室を通して使用可能
 120人収容



- ◆ 和室
 室数 3室 (27畳2室、36畳1室)
 他に茶室 1室
 面積 156㎡
 3室を通して使用可能 (90畳)
 第1和室に舞台装置可能



- ◆ 展示室
 面積 161㎡
 (荷解室を除く)



- ◆ 練習室
 室数 2室 60人室 (第1練習室)
 18人室 (第2練習室)
 面積 161㎡ (第1練習室)
 面積 46㎡ (第2練習室)

- ◆ 楽器
 ピアノ
 スタインウェイD-274 1台 (大ホール)
 ヤマハCFⅢ 2台 (大ホール、小ホール)
 ヤマハC7A 1台 (小ホール)

- ◆ リハーサル室
 室数 1室 (36人収容可能)
 面積 93㎡

- ◆ その他
 駐車場 一般用474台、ゆずりあい用6台

4 ホール催別集計表（令和7年度）

令和7年度焼津文化会館利用者数(催物別)

会場		大ホール				小ホール				計			
催事区分		件数	件数比	人数	人数比	件数	件数比	人数	人数比	件数	件数比	人数	人数比
音楽	ポピュラーコンサート (歌謡ショーなど)	9	5.8%	5,138	6.4%	8	5.4%	2,891	10.1%	17	5.6%	8,029	7.4%
	クラシックコンサート (オーケストラ・ピアノ等)	6	3.8%	5,759	7.2%	0	0.0%	0	0.0%	6	2.0%	5,759	5.3%
	アマチュアコンサート (ピアノ・吹奏楽・合唱等)	65	41.7%	26,709	33.4%	26	17.6%	7,591	26.5%	91	29.9%	34,300	31.6%
	邦楽 (民謡・吟詠・大正琴等)	4	2.6%	1,500	1.9%	4	2.7%	328	1.1%	8	2.6%	1,828	1.7%
舞踊 (日舞・バレエ等)		15	9.6%	5,849	7.3%	9	6.1%	873	3.1%	24	7.9%	6,722	6.2%
映画		2	1.3%	1,640	2.1%	1	0.7%	625	2.2%	3	1.0%	2,265	2.1%
演劇 (歌舞伎・新劇・児童劇等)		16	10.3%	6,968	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	16	5.3%	6,968	6.4%
芸能 (能・狂言・寄席等)		8	5.1%	7,297	9.1%	4	2.7%	268	0.9%	12	3.9%	7,565	7.0%
集会 (式典・大会・講演会等)		15	9.6%	6,038	7.6%	41	27.7%	7,165	25.0%	56	18.4%	13,203	12.2%
展示		2	1.3%	2,546	3.2%	21	14.2%	3,394	11.9%	23	7.6%	5,940	5.5%
その他		14	9.0%	10,510	13.1%	34	23.0%	5,486	19.2%	48	15.8%	15,996	14.7%
計		156	100.0%	79,954	100.0%	148	100.0%	28,621	100.0%	304	100.0%	108,575	100.0%

注①利用の状況を調べるため、リハーサル室も数値に入れた。

②邦楽・舞踊には、アマチュアの発表も数値に入れた。

5 文化会館利用者数（令和7年度）

（利用可能日数）
上段：大ホール 下段：小ホール

	4月 (26) (26)		5月 (27) (27)		6月 (25) (26)		7月 (23) (27)		8月 (26) (26)		9月 (23) (25)		10月 (27) (27)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大ホール	5	1,529	11	7,030	12	5,862	21	8,694	16	9,924	16	11,856	19	9,271
利用率	19.2%		40.7%		48.0%		91.3%		61.5%		69.6%		70.4%	
小ホール	10	2,672	10	1,698	11	2,546	23	6,705	18	2,989	13	4,292	18	2,403
利用率	38.5%		37.0%		42.3%		85.2%		69.2%		52.0%		66.7%	
展示室	4	433	8	772	4	198	22	1,592	7	580	4	470	17	703
リハーサル室	5	55	21	226	9	55	18	596	15	365	13	250	21	278
会議室	34	1,202	35	1,179	35	1,166	43	1,981	36	1,003	28	591	38	1,002
練習室	51	791	49	932	73	980	96	1,747	72	1,080	47	776	81	1,338
和室	12	122	6	78	9	40	20	580	13	447	16	66	25	930
合計	121	6,804	140	11,915	153	10,847	243	21,895	177	16,388	137	18,301	219	15,925
全体使用日数	25		27		26		27		27		25		26	
開館日数	26		27		26		27		27		25		27	
全体利用率	96.2%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		96.3%	
視察者	7	14	10	16	9	45	7	19	5	21	2	11	7	36

	11月 (23) (24)		12月 (24) (24)		1月 (8) (8)		2月 (0) (0)		3月 (0) (0)		年度合計 (232) (240)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大ホール	12	9,268	21	12,539	6	3,981	0	0	0	0	139	79,954
利用率	52.2%		87.5%		75.0%		0.0%		0.0%		59.9%	
小ホール	15	2,704	13	2,136	5	476	0	0	0	0	136	28,621
利用率	62.5%		54.2%		62.5%		0.0%		0.0%		56.7%	
展示室	5	481	7	1,487	7	485	0	0	0	0	85	7,201
リハーサル室	11	210	20	402	7	63	0	0	0	0	140	2,500
会議室	39	1,587	38	970	13	210	0	0	0	0	339	10,891
練習室	68	1,261	66	1,188	40	450	16	326	21	363	680	11,232
和室	21	345	20	199	6	5	0	0	0	0	148	2,812
合計	171	15,856	185	18,921	84	5,670	16	326	21	363	1,667	143,211
全体使用日数	25		24		14		8		9		263	
開館日数	26		24		24		24		26		309	
全体利用率	96.2%		100.0%		58.3%		33.3%		34.6%		85.1%	
視察者	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	49	170

（注意）利用率は、利用した日を利用可能日（休館日・点検日を除いた日）で除した割合をさす。
大ホール、小ホール、展示室は利用日数で集計、他の会議室は利用区分で集計した。

歴史民俗資料館

1 施設の概要

- ◆ 名称 焼津市歴史民俗資料館
- ◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地
- ◆ 床面積 964.3㎡（1階 496.8㎡、2階 467.5㎡）
- ◆ 内訳 1階 事務室・研究室154.0㎡、収蔵庫162.8㎡
荷解室28.8㎡、廊下倉庫等151.2㎡
2階 展示室341.9㎡、展示ロビー94.2㎡、廊下等31.4㎡
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときは、以後の最初の平日）
年末・年始、展示替え期間
- ◆ 収蔵品 考古資料 約2,600箱、民俗資料 約4,100点、第五福竜丸関係資料 約1,300点、
その他 約4,400点
- ◆ 展示室概要 ①歴史コーナー：縄文時代から戦国時代の資料を展示
②民具コーナー：「ちょっと昔の暮らし」をテーマに懐かしい道具を展示
③漁業コーナー：焼津の基幹産業である水産業の歴史について展示
④企画展示コーナー：焼津の歴史や文化にちなんだ資料等を展示
⑤第五福竜丸コーナー：第五福竜丸関係資料、故久保山愛吉氏の手紙等を展示

◎基本方針

先人が築き、伝え残してきた行事、歴史民俗資料、まちなみ等の貴重な文化遺産の保存伝承に努め、それらを活用した学習機会を提供する。

◎施策の方針

- ・市文化財保存活用地域計画に基づき、文化財の保存活用を推進する。
- ・文化財の継承・保存に取り組む市民や市民団体の活動を支援し、若年層の参加を促進する。
- ・市が保有・保管する貴重な文化財等の保存の在り方を検討する。
- ・文化財の価値を把握するとともに、新たに文化財資源を見だし、それぞれの文化財に適した保護及び交流人口の増加に向けた観光資源としての活用や情報発信を推進する。
- ・学芸員や歴史文化に詳しい人材を発掘・育成する。

2 令和8年度事業計画

1 歴史民俗資料館事業

(1) 展示活動

ア 常設展示室

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間約295日開館予定

イ 企画展示の開催（開催：年4回予定 開催場所：常設展示室）

①開催期間：2月7日（土）～6月7日（日）企画展

「おいしい焼津」第2部

「食」は1日にしてならず

②開催期間：6月13日（土）～10月18日（日）市制施行75周年記念企画展

「やまむらともよが描く焼津の!!

る一くんとやまどんの歴史探検」

③開催期間：10月24日（土）～1月24日（日）しずおか遺産「田沼街道」関連企画展

④開催期間：1月30日（土）～ 小泉八雲関係企画展

小泉八雲記念館

1 施設の概要

- ◆ 名称 焼津小泉八雲記念館
- ◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地
- ◆ 床面積 495.95㎡（記念館 453.08㎡、渡り廊下42.87㎡）
- ◆ 内訳 展示室 54.35㎡、ビジュアルコーナー 14.42㎡、多目的室 79.08㎡、
収蔵庫 30.36㎡、閲覧コーナー 40.83㎡、倉庫 23.53㎡、
事務室 17.61㎡、ロビー等 192.9㎡
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときは開館し、翌平日休館）
展示替え期間・年末年始（12月29日～1月3日）
- ◆ 収蔵品 小泉八雲関係資料 約2,400点（図書資料含む）
- ◆ 展示室概要 ①直筆手紙・直筆原稿（草稿）
②ジオラマ
③遺品・写真
④八雲と交流のあった人々の手紙

◎基本方針

- 焼津を世界に紹介した小泉八雲を顕彰し、八雲が愛した古き良き焼津と八雲の文学を後世に伝えるための教育文化施設とする。
- 小泉八雲文学の学習・研究を効果的に展開する場とする。
- 小泉八雲関係資料の収集・調査と保護・活用を行う文学館施設とする。



焼津小泉八雲記念館

2 令和8年度事業計画

（1）小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間303日開館予定

（ア）常設展示・ミニ展示会（年1回予定）

（イ）展示会（年2回予定）と展示会フロアーレクチャーの実施

①開催期間：～9月6日（日）

特別展「焼津/YAIDZU、心の避暑地 -八雲と家族の夏日記」

②開催期間：9月12日（土）～2月28日（日）

特別展「文豪は猫がお好き-物語のそばには、いつも猫。」

（ウ）出張展示会の実施（島根県松江市内予定）

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動（全11回を開催予定）

（ア）講座・講演会・朗読会・コンサート

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するために、八雲に関する作品を広く全国に募集し、優秀な作品については表彰のうえ、作品集にまとめて発行する。

エ 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関する資料の収集、整理（資料台帳・資料目録・データベースの作成）、保管を行う。

オ 小泉八雲記念館だよりの発行、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に、また小学生向けの八雲に関する情報を「こども八雲だより」に掲載し、不定期に発行する。

カ 小泉八雲クイズの実施

常設展示（通年）のほか、企画展示会の展示に関連したクイズの実施。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市との共催、静岡県立大学細川ゼミの協力により、焼津小泉八雲記念館と静岡市、藤枝市の文学施設をめぐるスタンプラリー（文学館めぐり）を実施する。

(2) 講座・講演会の開催

- ア 講座・講演会（年4回予定）
- イ 古文書講座（入門講座10回、中級講座10回）

(3) 体験学習

- ア 伝統文化子ども教室（年5回予定）
 - ・親子でつくるみそまんじゅう
 - ・夏休みの課題を解消?!親子で学ぶ戦時中の食卓～すいとんときなこクッキーをつくろう!～
 - ・やまむらともよイラスト教室・まがたま作り・学芸員文化財保存講座
- イ 史跡めぐり（年5回予定）
- ウ クイズラリー（通年開催）
- エ ゴールデンウィークスペシャルイベント
- オ ワークショップ・フロアレクチャー他

(4) 広報活動

年報・資料館だよりの発行、FacebookなどSNSによる周知、ポスター・チラシの配布、御城印の作成

(5) 収蔵資料整理事業

収蔵資料実測・復元、資料目録の作成、調査報告書の作成、データベース作成

2 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会の開催（年3回予定）

(2) 焼津遺産フォーラムの開催

(3) 焼津遺産登録制度（記憶遺産）

(4) 文化財の保護・管理・顕彰

- ア 史跡等の文化財清掃：古墳群や城跡、史跡等の清掃、草刈りの実施
- イ 天然記念物の消毒：旭伝院のマツの消毒の実施
- ウ 文化財調査：指定文化財候補等の文化財を調査

(5) 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業

花沢地区伝統的建造物群の保存対策の推進

- ・焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会と専門部会の開催（年3回予定）
- ・建築物修理事業（個人宅1棟）
- ・防災施設整備事業（消火栓取替）
- ・保存地区歴史的景観復旧事業の実施
- ・地区内環境整備等推進事業の実施

(6) 花沢地区ビジターセンター管理運営事業

花沢地区ビジターセンターを管理・運営

(7) 花沢城活用推進事業

花沢城跡の活用を図るため、見学コースの維持管理やPRを実施

(8) 文化財保護助成事業

国指定重要無形民俗文化財藤守の田遊び保存伝承等事業への補助

(9) 埋蔵文化財の発掘調査

- ・各土木工事等の開発行為に関する発掘調査、確認調査、工事立会いの実施
- ・宮之腰遺跡発掘調査の実施

3 令和7年度事業報告

1 歴史民俗資料館事業

令和7年度の利用者数は、歴史民俗資料館の入館者数が21,568人、大井川民俗資料保管庫が184人、講演会・講座や体験学習の参加者が3,393人である。

(1) 展示活動 総観覧者数21,568人（令和8年3月末現在）

ア 常設展示室入館者数

	R7.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8.1	2	3	計
開館日数	26	19	25	23	27	21	27	26	24	24	20	26	288
小人	483	362	219	445	776	316	277	349	349	182	239	257	4,254
大人	652	938	686	1,451	2,090	2,183	1,613	2,463	1,788	1,110	908	1,432	17,314
計	1,135	1,300	905	1,896	2,866	2,499	1,890	2,812	2,137	1,292	1,147	1,689	21,568

イ 常設展示室企画展示 21,568人

回	開催期間	展示会名・内容	出品点数	入場者数
1	2月8日（土） ～7月13日（日）	民藝運動百年×焼津遺産初年記念企画 やいづの!! —みんなでつなぐ焼津の遺産—	29点	3,993人 (4月以降)
2	7月19日（土） ～9月23日（火・祝）	特別展 「ケルティック幻譚：水木しげると小泉八雲が描く妖精たち」	23点	3,624人
3	9月28日（日） ～2月1日（日）	企画展おいしい焼津」 第1部 すべての「食」は駿河湾に通ず	60点	8,518人
4	2月7日（土） ～6月7日（日）	企画展おいしい焼津」 第2部 「食」は1日にしてならず	47点	2,740人 (3月末まで)
(3月末現在)				18,875人

ウ 大井川民俗資料館保管庫公開 184人 ・団体見学 38人／特別公開 146人

(2) 講演会・郷土学習講座 914人（令和8年3月末現在）

回	開催日	演題	講師	聴講者数
1	9月23日(火・祝)	歴史文化講演会 「戦国時代の駿河西部—今川・武田の攻防を中心に—」	平山 優 加藤 理文 (パネラー) 矢澤 和宏 (コーディネーター)	512人
2	12月13日(土)	歴史文化講演会「みやこの食も駿河湾に通じる」	馬場 基	62人
3	全10回	古文書講座	青木茂久	340人
(3月末現在)				914人

(3) 体験学習 1,611人（令和8年3月末現在）

ア 伝統文化子ども教室 85人

回	開催日	名称	聴講者数
1	11月9日(日)	歴史オタク養成講座	14人
2	12月27日(土)	ミニ門松をつくろう！	71人
(3月末現在)			85人

イ 史跡めぐり 91人

回	開催日	名称	聴講者数
1	5月31日(土)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「焼津の山城・家康ゆかりの史跡巡り」	雨天中止
2	6月5日(木)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「焼津の山城・家康ゆかりの史跡巡り」	19人
3	10月24日(金)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「和田浜史跡巡り」	16人
4	11月1日(土)	ごみゼロウォーキング	23人
5	12月20日(土)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「小川・浜通り史跡巡り」	19人
6	3月5日(木)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「朝比奈川の山の手さくらと高草山麓の史跡巡り」	14人
(3月末現在)			91人

ウ クイズラリー 684人

エ ゴールデンウィークスペシャルイベント 751人

(4) 資料館職員出張講座等 22回 参加者数：868人

(5) 広報活動 年報・資料館だよりの発行、資料館のホームページの更新、SNSの活用、各種ポスター・チラシの作成

(6) 収蔵資料整理事業 資料の受入れ・実測、資料目録の作成、報告書の作成、データベースの作成

2 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会の開催

- ・焼津市文化財保護審議会委員 9名（任期：令和7年10月1日～令和9年9月30日）
- ・審議会の開催 3回（①7月24日 ②1月29日 ③3月25日）

(2) 焼津遺産フォーラムの開催 12月7日開催

(3) 指定文化財等の保護・管理・顕彰

- ア 史跡等の文化財清掃：古墳群や城跡、史跡等の清掃、草刈りの実施
- イ 環境整備事業（案内看板の更新）：益頭駿次郎説明看板改修
- ウ 天然記念物の消毒：旭伝院のマツの消毒の実施

(4) 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業

ア 焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催

- ・審議会委員 10名（任期：令和7年5月25日～令和9年5月24日）
- ・審議会の開催 3回（①7月21日 ②3月1日 ③3月2日～3月22日書面協議）

イ 修理事業（1件）

(5) 花沢地区ビジターセンター管理事業

花沢地区ビジターセンター施設管理・運営

(6) 花沢城活用推進事業

- ・花沢城整備検討委員会の開催（3月20日）
- ・花沢城本丸等及び出丸（八の曲輪）の竹林、雑木伐採事業
- ・花沢城跡の活用を促進し、見学環境を整えるための事業を実施
- ・のぼり旗の設置
- ・花沢城「御城印」の販売

(7) 文化財保護助成事業

- ・国重要無形民俗文化財藤守の田遊び保存伝承等事業補助金
- ・市指定文化財「林叟院の経蔵」環境整備事業補助金

(8) 埋蔵文化財の発掘調査

該当地に対する調査及び確認（文化財保護法第93条：18遺跡21箇所、同94条：3遺跡3箇所）
宮之腰遺跡発掘調査

焼津市指定文化財 60件

内訳：有形文化財 43 有形民俗文化財 3 無形文化財 3 無形民俗文化財 1

史跡 7 天然記念物 3

区分		名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者	
有形文化財	建造物	法華寺の仁王門	昭和42.12. 4	花沢	法華寺	
		林叟院の経蔵	昭和42.12. 4	坂本	林叟院	
		海蔵寺の本尊厨子	昭和46.10. 1	東小川6丁目	海蔵寺	
		林叟院の鐘楼	昭和47. 5.17	坂本	林叟院	
		大井神社本殿	昭和51. 6. 2	保福島	大井神社	
		永豊寺の山門	昭和60. 2.21	西小川3丁目	永豊寺	
		香集寺の石燈籠	昭和61. 9.30	浜当目	香集寺（弘徳院）	
		那閉神社の常夜燈	昭和61. 9.30	浜当目3丁目	那閉神社	
		林叟院の宝篋印塔	昭和61. 9.30	坂本	林叟院	
		成道寺の宝篋印塔	昭和61. 9.30	一色	成道寺	
		若宮八幡宮の石橋	平成17.10.20	中里	若宮八幡宮	
		海蔵寺本堂	平成27.11. 4	東小川6丁目	海蔵寺	
		中里若宮八幡宮の本殿	令和7.10.11	中里	若宮八幡宮	
		美術工芸品	絵画 工芸品	弘徳院の絵馬	昭和47. 5.17	浜当目3丁目
	香集寺の絵馬			昭和47. 5.17	浜当目3丁目	弘徳院 （歴史民俗資料館）
	長徳寺格天井の絵			昭和49.10.30	飯淵	長徳寺
	日本全勝千万年之図			昭和49.10.30	下小杉	則心寺
	海蔵寺の絵馬			平成 9. 9.30	東小川6丁目	海蔵寺
	「一遍上人縁起絵」断簡			平成17.10.20	東小川6丁目	海蔵寺
	彫刻		大日堂の吉祥天像	昭和42.12. 4	石脇下	大日堂 （歴史民俗資料館）
			大日堂の不動明王像	昭和42.12. 4	石脇下	大日堂 （歴史民俗資料館）
			宝積寺の地藏菩薩像	昭和47.11.28	石脇下	宝積寺
			勢岩寺の弘法大師像	昭和48. 6.23	石脇下	勢岩寺 （歴史民俗資料館）
			不動明王立像	昭和62. 2.12	飯淵	長徳寺
	工芸品		猪之谷神社の六鈴鏡	昭和41. 9.21	関方	猪之谷神社 （歴史民俗資料館）
			成道寺の百萬塔	昭和41. 9.21	一色	成道寺
		光心寺の麒麟の笙	昭和42. 5. 9	東小川1丁目	光心寺 （歴史民俗資料館）	
海蔵寺の厨子 附 厨子内納入品 一、内厨子 一、守り本尊		昭和44.12.17	東小川6丁目	海蔵寺		
鰐口		昭和49.10.30	利右衛門	利右衛門自治会		
貞善院の鰐口		昭和53. 1.21	焼津6丁目	貞善院		
普門寺の半鐘		昭和53. 1.21	焼津6丁目	普門寺		
大身槍銘長吉作		平成27. 7.24	東小川5丁目	熊野神社 （歴史民俗資料館）		

区分		名称		指定年月日	所在地	所有（管理）者
有形文化財	美術工芸品	書跡	扁額「静富山」	昭和49.10.30	下小杉	則心寺
			若宮八幡宮棟札	昭和53. 9. 1	中里	若宮八幡宮 （歴史民俗資料館）
		古文書	掛川城主山内一豊の判物	昭和49.10.30	中島	盤石寺
			今川義元判物	平成15. 4. 4	利右衛門	利右衛門自治会
			坂本貞次・駒井勝盛連署状	平成19.10.26	石脇下	個人
			徳川家康朱印状	平成19.10.26	浜当目 1 丁目	個人
			今川氏真朱印状	平成19.10.26	焼津 2 丁目	焼津神社
			狛方申合定法之事	平成27.11. 4	北浜通	個人
			漁方規定取極之事	平成27.11. 4	大村 2 丁目	個人 （歴史民俗資料館）
		歴史資料	海蔵寺の御戸帳	平成 3. 2.27	東小川 6 丁目	海蔵寺
考古資料	小深田型石製垂れ飾り	平成18.12.26	三ケ名	焼津市		
有形民俗文化財	文化財	横山九郎右衛門の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	下小杉	個人
		谷澤兵三郎の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	下小杉	個人
		法月三郎兵衛の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	三ケ名	焼津市
無形文化財	無形文化財	焼津鯉節製造技術		平成17. 3.10	上小杉	焼津鯉節伝統 技術研鑽会
		弓道具製作技術		平成18.12.26	東小川 6 丁目 東小川 5 丁目 惣右衛門	個人（矢） 個人（弓懸） 個人（巻藁）
		焼津笠製作技術		平成19.10.26	焼津6丁目	個人（骨組み）
無形民俗文化財		山の神祭		昭和41. 9.21	関方地区	山の神祭保存会
史跡		旧相良街道跡		昭和49.10.30	上新田	個人
		円永坊跡		昭和49.10.30	利右衛門	利右衛門自治会
		福翁山大満寺跡		昭和49.10.30	下江留	下江留自治会
		百ヶ間地田跡		昭和49.10.30	上新田	個人
		静浜村外二ヶ村組合立静浜高等小学校跡		昭和49.10.30	宗高	個人
		徳川家康公床机据え跡		昭和49.10.30	宗高	個人
		井伊直孝産湯の井		平成25. 9. 6	中里	焼津市
記念物	天然記念物	猪之谷神社のナギの木		昭和44.12.17	関方	猪之谷神社
		臥竜のマツ		昭和47. 5.17	保福島	個人
		旭伝院のマツ		昭和47. 5.17	保福島	旭伝院

登録文化財（焼津遺産） 2 件

内訳：無形民俗文化財 1 件 無形文化財 1 件

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
無形民俗文化財	荒祭渡御行列	令和 6 . 7 .25	焼津	焼津神社
無形文化財	焼津節 附舞踊	令和 6 . 7 .25	小川	正調焼津節伝承会

5 焼津市内の国・県指定文化財

(令和8年3月31日現在)

1 国 重要文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
絵画	絹本墨画淡彩芦葉達磨図	平成 7. 6. 15	一色	成道寺
民俗	藤守の田遊び	昭和52. 5. 17	藤守	藤守の田遊び保存会

2 国選定 重要伝統的建造物群保存地区

区分	名称	選定年月日	所在地
重伝建	焼津市花沢	平成26. 9. 18	花沢、吉津及びの野秋の各一部

3 県 指定文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
彫刻	木造聖観音立像	昭和33. 4. 15	花沢	法華寺
//	木造千手観音菩薩立像	令和 6. 1. 16	花沢	法華寺
工芸品	太刀 銘「備州長船住成家」	昭和33. 4. 15	焼津5丁目	個人
民俗	焼津神社獅子木遣り	昭和53. 3. 24	焼津2丁目	獅子木遣り保存会

4 国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
民俗	藤守の田遊び	昭和46. 4. 21	藤守	藤守の田遊び保存会
	焼津神社の獅子木遣りと神ころがし	昭和53. 12. 8	焼津2丁目	獅子木遣り保存会

5 国の登録有形文化財

区分	名称	登録年月日	所在地	所有（管理）者
建造物	原田家住宅 (主屋、文庫蔵、表門の3棟)	平成30. 3. 27	浜当目	個人

小泉八雲記念館

1 施設の概要

- ◆ 名称 焼津小泉八雲記念館
- ◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地
- ◆ 床面積 495.95㎡（記念館 453.08㎡、渡り廊下42.87㎡）
- ◆ 内訳 展示室 54.35㎡、ビジュアルコーナー 14.42㎡、多目的室 79.08㎡、
収蔵庫 30.36㎡、閲覧コーナー 40.83㎡、倉庫 23.53㎡、
事務室 17.61㎡、ロビー等 192.9㎡
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときは開館し、翌平日休館）
展示替え期間・年末年始（12月29日～1月3日）
- ◆ 収蔵品 小泉八雲関係資料 約2,400点（図書資料含む）
- ◆ 展示室概要 ①直筆手紙・直筆原稿（草稿）
②ジオラマ
③遺品・写真
④八雲と交流のあった人々の手紙

◎基本方針

- 焼津を世界に紹介した小泉八雲を顕彰し、八雲が愛した古き良き焼津と八雲の文学を後世に伝えるための教育文化施設とする。
- 小泉八雲文学の学習・研究を効果的に展開する場とする。
- 小泉八雲関係資料の収集・調査と保護・活用を行う文学館施設とする。



焼津小泉八雲記念館

2 令和8年度事業計画

（1）小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間303日開館予定

（ア）常設展示・ミニ展示会（年1回予定）

（イ）展示会（年2回予定）と展示会フロアーレクチャーの実施

①開催期間：～9月6日（日）

特別展「焼津/YAIDZU、心の避暑地 -八雲と家族の夏日記」

②開催期間：9月12日（土）～2月28日（日） 特別展「文豪は猫がお好き（仮）」

（ウ）出張展示会の実施（島根県松江市内予定）

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動（全11回を開催予定）

（ア）講座・講演会・朗読会・コンサート

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するために、八雲に関する作品を広く全国に募集し、優秀な作品については表彰のうえ、作品集にまとめて発行する。

エ 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関する資料の収集、整理（資料台帳・資料目録・データベースの作成）、保管を行う。

オ 小泉八雲記念館だよりの発行、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に、また小学生向けの八雲に関する情報を「こども八雲だより」に掲載し、不定期に発行する。

カ 小泉八雲クイズの実施

常設展示（通年）のほか、企画展示会の展示に関連したクイズの実施。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市との共催、静岡県立大学細川ゼミの協力により、焼津小泉八雲記念館と静岡市、藤枝市の文学施設をめぐるスタンプラリー（文学館めぐり）を実施する。

3 令和7年度事業報告

1 小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

(ア) 常設展示 入館者数39,701人 開館日数296日

	R7.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8.1	2	3	計
開館日数	23	26	25	23	27	21	27	26	24	24	24	26	296
小人	373	423	122	201	447	140	267	248	115	124	129	273	2,697
大人	668	767	583	987	1,753	1,752	3,551	5,895	5,130	3,179	3,844	8,730	36,672
計	1,041	1,190	705	1,188	2,200	1,892	3,818	6,143	5,245	3,303	3,973	9,003	39,701

(イ) 展示内容

【小泉八雲記念館通路ギャラリー】

開催期間	開催期間	展示会名・内容	来館者数
2月1日～ 4月22日	常設展示Ⅱ	焼津での八雲を「来焼」「食事」「祭り」「海」の4つのテーマに分けて紹介	709人
4月26日～ 7月13日	常設展示Ⅰ	乙吉のだるまや滞在の家看板などの所蔵資料から、八雲と焼津の関係について紹介	2,714人
7月19日～ 9月23日	第34回企画展示会 「ケルティック幻譚：水木しげる と小泉八雲が描く妖精たち」	小泉八雲のルーツをアイルランドにおける妖精信仰に辿り、水木しげるの妖精画とともに紹介	4,530人
9月28日～ 9月6日	第35回企画展示会 「焼津/YAIDZU、心の避暑地 -八雲と家族の夏日記」	焼津での八雲を、家族との交流の視点から乙吉との出会いも含めて紹介	31,748人
(3月末現在)			39,701人

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動

【講座、講演会等】1,109人

開催日	事業名	内容	講師	聴講者
7月5日	小泉八雲生誕記念講演会 「ヘルン先生と妻セツさんのばけ け人生を語る」	小泉八雲とセツの人生について 解説	池田 雅之	87人
8月1日	名誉館長夏休みこども講座 「八雲が愛した妖怪たち」	小泉八雲の描いた妖怪たちはど のように生み出されたのかにつ いて講義	小泉 凡	49人
8月17日	妖怪ワークショップ	妖精への想像を膨らませ、独自 の妖精・妖怪キーホルダーを制 作	記念館職員	13人
8月30日	第34回企画展示会関連講座 「小泉八雲のルーツを辿る ケルト妖 精入門講座」	日本における八雲の怪談の執筆 に大きな影響を与えたケルトの 妖精に光を当て、その起源から 文学における描写、日本の妖怪 との相違点などについて解説	那須野 絢子	41人
10月4日	第35回企画展示会関連講座 「セツの語りと八雲の創作 越境文 学としてのKWAIDAN」	小泉八雲の怪談執筆における妻 セツの語りの役割に光を当て、 声から文字へ、東洋から西洋へ と越境する著書『KWAIDAN』 の文学的意義を考察	那須野 絢子	34人
10月12日	ジャック・オ・ランタンづくり～ケルト 文化で楽しむ小泉八雲～	八雲の故郷であるアイルランドに 起源をもつハロウィンをランタン 作り、ミニレクチャーで学ぶ	那須野 絢子 記念館職員	19人
11月23日	荒俣宏講演会 「小泉八雲と海の彼方の夢」	八雲の業績の一つである「見え ざる世界」に関する講演会	荒俣 宏	566人
11月29日	名誉館長講座 ディスカバリーパーク焼津共催事業 「小泉八雲 ～自然と異界を愛した作 家～」	八雲が暮らした松江の風景、焼 津とのかかわり、日本各地に伝 わる怪談など、八雲の世界を紹 介	小泉 凡	131人
1月18日	八雲が深く心ひかれた地 出雲・松 江を旅して	八雲が訪れた寺や神社などを巡 り、思ったり感じたりしたを語り、 そこに残る民話や八雲の作品の 朗読	桑畑のり子	32人
1月18日	松江市立松江歴史館出張講座 「心の避暑地-小泉八雲と焼津-」	焼津市、八雲と家族の来焼履歴、 避暑の過ごし方、八雲が愛した 焼津と松江の人々や海、焼津に 関する作品、ヘルンさん言葉に ついて解説	記念館職員	60人
1月25日	レクチャーコンサートvol.7 「八雲とセツーふたりのKWAIDA N」	演奏をバックにした朗読を交え た音楽とお話のレクチャーコン サート	細川 光洋(講師) 澤野 華世子(朗 読・琴) 村松 音佳(朗読)	34人
2月21日	第35回企画展示会関連講座 「小泉八雲の夏日記～八雲の焼津 滞在の意味～」	小泉八雲と避暑地焼津の関わり を、同地にまつわる作品やエピ ソードから紐解く	那須野 絢子	43人

【公演】264人

開催日	事業名	内容	講師	聴講者
4月20日	群読公演	八雲作品の群読公演「猫を描いた少年」「衝立の乙女」「果心居士の話」	朗読グループ かざぐるま	30人
5月17日	モリイクエトークイベント～小泉八雲に魅せられて～	エレクトロニック・ミュージシャン、モリ・イクエによるトークイベント	モリ・イクエ 巻上 公一	30人
6月29日	こどもイベント 「楽しく学ぼう！小泉八雲」	八雲作品の朗読や紙芝居上演、クイズを交えて楽しく学ぶ	朗読グループ かざぐるま	34人
9月6日	夏のあかり展朗演	八雲作品の「雪女」、「漂流」の朗演	大石 みつえ	170人

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するため、八雲に関する作品を広く募集し、優秀作品を作品集にまとめて発行した。応募85点、受賞23点。

エ 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関する資料収集、整理（資料台帳・資料目録・データベースの作成）、保管を行った。

オ 小泉八雲記念館だより、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に掲載し、発行した。

カ 小泉八雲クイズの実施

年間を通してのクイズ（海外・日本・焼津での出来事や作品に関する問題）と企画展開催時には、スペシャルクイズを実施した。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市、静岡県立大学細川ゼミとの共催による文学館を巡るイベント。文学館を巡るスタンプラリーを10月7日～12月7日の期間に実施した。